

# 消 防 年 報

(平成29年度刊行)





## はじめに

本県の消防防災体制は、数多くの関係者の皆様のたゆまぬ御尽力により、組織・人員の強化と施設・設備の充実、技術の向上が図られて参りました。その結果、県民の皆様から厚い信頼が寄せられるとともに、生活の基盤となる安全・安心の確保に極めて大きな役割を果たし、今日に至っております。

さて、一昨年の熊本地震や台風10号、昨年7月の九州北部豪雨など各地で甚大な人的物的被害が発生しております。

一方、本県においても、局地的な集中豪雨や豪雪などの県民生活や経済活動に大きな影響を及ぼす災害が発生しております。

また、救急出動については、搬送人員数が過去最多を更新続ける中、延伸傾向にある病院収容所要時間やより高度な応急処置への対応など、消防に求められる役割は多様化・高度化しております。

災害等が多様化・大規模化し、県民の皆様の安全・安心への関心がより一層の高まりを見せる中、県としましては、昨年9月に山形県・酒田市合同総合防災訓練、10月に緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練を実施するなど、参集体制の確立及び関係機関との連携活動能力の向上を図って参りました。今後、あらゆる事態に対応できる消防力の強化や救急業務の高度化を推進し、消防団や自主防災組織など地域の総合的な防災力の充実強化に積極的に取り組み、県民の生命と財産を守り、安全・安心な生活を支える基盤づくりに努めて参りますので、より一層の御理解、御協力をお願い申し上げます。

この度作成した年報は、県内の市町村・消防本部等からの報告に基づいて、平成29年4月1日現在における県内の消防体制及び平成28年中の火災、危険物・予防、救急並びに救助等の状況について取りまとめたものです。

関係者はもとより各方面で広く活用され、消防防災行政の推進に寄与することができれば幸いです。

平成30年3月

山形県環境エネルギー部危機管理・くらし安心局

危機管理課長 井上 宏彦



# 目 次

## 第1章 消防の部

利用にあたって	1
消防の概況	2
第1表 消防本部・署所及び消防団の現況	10
第2表 階級別消防職員数	12
第3表 年齢別消防吏員数	12
第4表 年齢別及び階級別消防吏員数	14
第5表 在職年数別消防吏員数	15
第6表 階級別消防団員数	16
第7表 年齢別消防団員数	18
第8表 在職年数別消防団員数	20
第9表 消防団員の職業構成及び就業形態	22
第10表 消防団員の退職・新任状況	24
第11表 消防吏員の公務による死傷者数	26
第12表 消防団員の公務による死傷者数	27
第13表 消防ポンプ自動車等現有数（消防本部等）	28
第14表 消防ポンプ自動車等現有数（消防団）	34
第15表 消防水利の現況	36
第16表 無線通信施設の現況	38
第17表 火災通報施設等の現況	40
第18表 消防本部署の出動状況（出動回数）	42
第19表 消防本部署の出動状況（出動延人員）	42
第20表 消防団の出動状況（出動回数）	44
第21表 消防団の出動状況（出動延人員）	46
第22表 少年消防クラブの現況	48
第23表 幼年消防クラブの現況	50
第24表 婦人防火クラブの現況	52
第25表 平成27年度市町村消防費性質別歳出決算額	54

## 第2章 火災の部

利用にあたって	59
火災の概況	61
第1表 平成28年中の火災発生状況	66
第2表 火災種別・原因別件数	67
第3表 月別火災発生状況	68
第4表 市町村別火災発生状況	70

第 5 表	市町村別月別火災件数及び損害額	72
第 6 表	全火災の総合出火原因別件数（月別出火件数）	74
第 7 表	建物火災の発火源別及び出火原因別火元建物用途別出火件数	76
第 8 表	火災による死者一覧表	78
第 9 表	平成 28 年中の主な火災	80
第 10 表	建物火災の覚知方法別出火件数及び焼損床面積	82

### 第 3 章 危険物・予防の部

利用にあたって	83
危険物の概況	84
予防の概況	86
第 1 表 危険物製造所等設置状況（完成検査済証交付施設）	88
第 2 表 危険物製造所等設置状況（数量別及び種別）	89
第 3 表 危険物施設別立入検査実施数	90
第 4 表 危険物施設事故発生状況	90
第 5 表 平成 28 年度危険物取扱者試験実施状況	91
第 6 表 平成 28 年度危険物取扱者免状交付等状況	91
第 7 表 平成 28 年度危険物取扱者保安講習実施状況	92
第 8 表 防火対象物の状況（その 1）	94
第 9 表 防火対象物の状況（その 2）	96
第 10 表 防火管理実施状況	98
第 11 表 消防用設備等の設置状況（主なもの）及び点検報告状況	100
第 12 表 防火対象物定期点検報告制度実施状況	102
第 13 表 平成 28 年度消防設備士試験実施状況	103
第 14 表 平成 28 年度消防設備士免状交付等状況	103
第 15 表 平成 28 年度消防設備士法定講習実施状況	103

### 第 4 章 救急業務の部

利用にあたって	105
救急の概況	107
第 1 表 救急体制等	110
第 2 表 医療機関数	110
第 3 表 救急出場件数及び搬送人員	112
第 4 表 時間帯別救急出動件数及び搬送人員	112
第 5 表 医療機関別搬送人員	114
第 6 表 事故種別医療機関別搬送人員	116
第 7 表 年齢別搬送人員	124
第 8 表 傷病程度別搬送人員	128

第 9 表	救急隊員の行った応急処置件数	130
第 10 表	現場到着所要時間別出動件数	134
第 11 表	収容所要時間別搬送人員	136
第 12 表	不搬送理由別不搬送件数	138
第 13 表	転送回数別搬送人員	138
第 14 表	転送者の収容所要時間別搬送人員	139
第 15 表	医師の現場出動件数	139
第 16 表	曜日別月別救急出動件数及び搬送人員	140
第 17 表	事故種別不搬送理由別不搬送件数	142
第 18 表	傷病程度別転送回数別搬送人員	142
第 19 表	転送者の収容医療機関別搬送人員	143
第 20 表	転送理由別件数	143
第 21 表	救急医療情報システム等	144
第 22 表	応急手当普及啓発活動状況	146
第 23 表	高速自動車道路における救急体制等	148

## **第 5 章 救助業務の部**

利用にあたって	151	
救助の概況	151	
第 1 表	救助体制等	152
第 2 表	救助隊所有の救助活動用機械器具等の保有状況	154
第 3 表	事故種別救助活動状況	156
第 4 表	事故種別活動人員	156
第 5 表	事故種別活動車両等台数	157
第 6 表	事故種別他機関活動件数	157
第 7 表	事故種別発生場所別活動件数	158
第 8 表	事故種別発生場所別救助人員	158
第 9 表	救助隊員の訓練実施状況	159

## **第 6 章 消防防災航空隊の活動状況**

第 1 表	消防防災ヘリコプター運航状況	161
第 2 表	消防防災ヘリコプター運航実績の推移	162



## 山形県内消防本部位置図(平成29年4月1日現在)

